

1) 公益事業（公1）

令和6年度 事業計画

I. 活動方針

すべての子ども・若者が心身ともに健康に育ち、各自の夢や希望に挑むことができ、それぞれのウェルビーイング（安寧）を得ることは本県民会議の願いであります。

私たちは、このように子ども・若者が未来を切り拓くことができるように、関連する社会の諸機関と連携しつつ、子ども・若者の成長に役立つ地域づくりを強く推進します。

重点項目

- (1) 子ども・若者との対話を通じた、自主・自律心の育成支援を行います。
- (2) 子ども・若者の育成支援のため、豊かな情報発信やリーダーシップトレーニングなどの社会的スキルの学習・啓発を行います。
- (3) 本会の目的を達成するために必要な事業を展開します。

1. 沖縄県青少年育成県民運動の推進事業

- (1) 総会（年1回）令和6年5月31日（金） 場所：豊見城市中央公民館
- (2) 理事会（年2回）令和6年5月13日（月） 場所：県民会議会議室
令和7年3月24日（月） 場所：未定
- (3) 正副会長会（年4回） 4月、7月、12月、3月（その他、必要に応じて開催する）
- (4) 顕彰事業
（善行青少年及び優れた青少年育成者・育成団体等表彰）
 - ア 善行青少年の部
 - イ 育成功労者の部
 - ウ 模範活動団体の部
- (5) 会員拡大・寄付金獲得活動の推進・・・通年
- (6) 青少年育成基金造成活動月間・・・6月、12月
- (7) 青少年育成県民運動の推進
主唱：沖縄県（実施主管）県教育委員会、県警本部、青少年育成県民会議
 - ① 春の青少年育成県民運動 3月1日～5月5日
 - ② 夏の青少年育成県民運動 7月1日～8月31日
 - ③ 年末年始の青少年育成県民運動 12月24日～1月15日
- (8) 「子ども・若者育成支援強調月間」の推進
 - ① 第44回沖縄県青少年育成大会の実施
主催：沖縄県（実施主管）県教育委員会、県警本部、青少年育成県民会議
 - ア 表彰
 - ・ 善行青少年及び青少年育成功労者県知事表彰
 - ・ 「非行防止県民一斉行動」作文・ポスター・標語表彰
 - ・ 「家庭の日」絵画・ポスター最優秀作品表彰
 - イ 「非行防止県民一斉行動」作文の部県知事賞及び「少年の主張大会」最優秀賞受賞者による作文及び意見の発表

2. 青少年の自立と社会参加活動の推進

(1) 沖縄県青少年フレンドシップイン九州

- ア 募集 参加定員 小中高生 160名 募集期間 4月15日～5月30日
- イ 役職員・班長研修会 1回 6月15日～16日 県立石川青少年の家
- ウ 事前研修 7月13日～14日 県立石川青少年の家
(宮古・八重山地区はオンラインでつなげる)
- エ 本研修(4泊5日) 7月27日～31日 熊本県、阿蘇青少年交流の家
- オ 事後研修 9月14日 県立石川青少年の家

(2) 第46回沖縄県「少年の主張大会」

- ア 募集 4月～
- イ 地区大会 6地区 8月～9月(国頭、中頭、那覇、島尻、宮古、八重山)
- ウ 県大会 地区代表 中学生12名 9月27日 場所: 島尻地区

(3) 沖縄県青少年フレンドシップイン兵庫

- ア 募集 参加定員 89名 9月1日～10月14日
- イ 役職員・班長研修 1回 11月9日 沖縄県三重城合同庁舎4階
- ウ 事前研修 11月16日～11月17日 県立石川青少年の家
- エ 本研修(3泊4日) 12月21日～24日 兵庫県
- オ 事後研修 令和7年1月25日 沖縄県三重城合同庁舎4階

3. 青少年の健全育成に関する人材・組織の育成並びに支援活動

- (1) 青少年育成運動推進指導員の設置・活動促進
- (2) 青少年育成者研修会の開催(3回予定)
 - ① 7月19日 場所: 那覇地区
 - ② 10月11日 場所: 島尻地区
 - ③ 2月14日 場所: 国頭地区
- (3) 県、県教育委員会、県警主催事業への参加・連携
- (4) 各青少年団体が実施する事業への参加・連携

4. 青少年の健全育成に関する情報発信及び普及・啓発活動

- (1) 青少年関係情報の収集・提供
- (2) 機関紙「青少年おきなわ」の発行(年1回、各1,000部)
- (3) ホームページでの広報活動
- (4) 「少年を守る日」運動の普及活動 毎月第3金曜日
- (5) 「おきなわ地域教育の日」の普及啓発 毎月第3土曜日
- (6) 「家庭の日」運動の普及啓発 毎月第3日曜日
 - 「家庭の日」絵画ポスターコンクールの実施(表彰、作品展、ポスターの作成)
- (7) 子ども達が、メディアを安全・安心に利用するための各種啓発活動の推進
- (8) 少年の心を育てるキャンペーン
 - ① 大人が変われば、子どもも変わる運動の推進
 - ② 地域のおじさん、おばさん運動の推進
 - ③ モラルの向上をめざした取り組み
 - ④ 「家一なれー運動」の推進
 - ⑤ 地域の子供達への積極的な声掛けの推進
 - ⑥ 青少年の問題行動に対しては、関係機関・団体へまず一報

5. 市町村民会議・青少年健全育成協議会との連携による地域活動の推進

(1) 第9回沖縄の青少年を健やかに育てる県民大会 共同アピール 2024

- ① 日 時：令和6年7月12日（金）
- ② 場 所：パレットくもじ前広場
- ③ 主 催：沖縄県社会教育関係団体等連絡会
（公社）沖縄県青少年育成県民会議
- ④ 共 催：沖縄県、沖縄県教育委員会、沖縄県警察本部
- ⑤ 協賛企業：（株）セブン-イレブン、（株）国場組、沖縄県中小企業家同友会
- ⑥ 参加協力団体：沖縄県高等学校PTA連合会／（公社）沖縄県青少年育成県民会議
（一社）沖縄県PTA連合会／（一社）沖縄県子ども会育成者連絡協議会／
（一社）沖縄県婦人連合会／沖縄県青年団協議会／沖縄県公民館連絡協議会／
（一財）日本ボーイスカウト沖縄連盟／（一社）ガールスカウト沖縄県連盟／
沖縄県ユネスコ協会／沖縄県社会教育委員連絡協議会／
沖縄県社会教育指導員連絡協議会／（公財）沖縄県老人クラブ連合会／
沖縄県特別支援学校PTA協議会／沖縄県小売酒販組合／沖縄県酒造組合／
日本たばこ産業株式会社／沖縄ファミリーマート／ローソン沖縄
- ⑦ 共同アピール：児童・生徒部門／大道小学校、那覇中学校、真和志高等学校
大人部門／沖縄県女性連合会

(2) 青少年育成市町村民会議の総会・研修会への参加及び共催

市町村民会議及び青少年健全育成協議会が実施する研修会、講演会、青少年育成運動について連携強化を図る。

(3) 少年の主張地区大会（6地区）の共催

(4) 地域の子は地域で守り育てる運動の推進

沖縄こどもの未来県民会議 令和6年度事業計画

総会【7月】

県民会議設置要綱第5条の規定に基づき、県民会議の総会を開催する。

理事会【5月、3月】

県民会議設置要綱第3条第6項の規定に基づき、県民会議の事業を円滑に推進するため、理事会を設置する。

部会【必要に応じて部会長が収集】

理事会設置要綱第5条の規定に基づき、理事会の円滑な実施のため、以下の部会を設置する。

- 1 事業推進部会
- 2 普及啓発・評価部会

こども未来支援事業

児童養護施設退所児童やひとり親家庭等に対する支援のほか、NPO法人やボランティア等が協働して実施する活動に対し支援を行う。

(1) こどもに寄り添う給付型奨学金事業【通年】

児童養護施設等を退所し、大学や専門学校、大学院等へ進学するこども達へ入学金及び授業料（全額）、教材費等（定額）の支援を行うとともに、進学後の実態を把握し、個々の状況に応じた寄り添い支援に取り組む。

また、国の「高等教育の修学支援新制度」等の活用を促すとともに、本奨学金との併用に伴う返還が円滑に行われるよう返還方法の見直しを図る。

予算額 38,452,000 円

事業費(継続+R7 入学(20名))

34,708,000 円

事務費(人件費、使用料等)

3,744,000 円

(2) こども未来応援助成事業【通年】

こどもの貧困解消に向けた県民運動を推進していくため、こどもの貧困解消に取り組む企業及びNPO法人等を対象に企画提案事業の公募を実施し、採択事業に対し助成を行う。

(助成団体数)

R6年度新規募集 : 6団体

予算額 9,000,000 円

助成団体6団体×1,500,000円

(3) 食支援連携事業【通年】

(①おきなわこども未来ランチサポート、②日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社との協定に基づく食材提供支援)

地域で食事支援を行うこどもの居場所や十分に食事を摂ることが難しい家庭に対し、食品を安定的に供給する体制を整備することで生活の安定と子どもの居場所の持続的活動を支援する。

企業等からの食料品寄贈が減少傾向にあることから、令和6年度も継続してランチサポート事務局に、主に協賛企業の開拓を担う専門員を配置する。

予算額 17,039,000 円

県補助金 15,000,000 円

基金補助金(ふるさと納税)

2,039,000 円

(4) 県外大学等進学サポート事業【通年】 県外大学等に進学を希望する低所得世帯の高校生等の経済的負担軽減と安心して学業に専念できる環境を確保するため、県外大学等の受験、進学又は進学先から出席要請を受けた行事への参加に係る渡航費用を支援する。令和6年度は、文部科学省の指定を受けた外国大学日本校も進学先に含めるとともに、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある高卒認定資格取得者を対象者として、利用者の拡充を図る。	予算額 23,737,000 円 事業費(R6 募集人数(200名)) 20,000,000 円 事務費(人件費、郵送料等) 3,737,000 円
普及啓発事業 沖縄こどもの未来県民会議の取組について、イベント活動やホームページなどによる普及啓発活動を行うとともに、県民会議の事業を継続的に行うための寄付活動を行う。 (1) イベント活動等による普及啓発活動【通年】 沖縄県全体の気運を高め、こどもの未来に対する支援活動などを拡大していくことを目的に、広く県民を対象とした集客型イベントの開催や、他団体が主催するイベントにおいて学生ボランティアなどと連携した普及啓発活動、ポスターやニュースレター等を活用した広報活動などを通して、こどもの貧困解消に向けた県民会議の取組について周知広報を行い、支援の輪の拡大に取り組む。 (2) SNS等による普及啓発活動【通年】 ホームページやSNS等を活用し、こども未来支援事業や普及啓発事業における活動状況や県民会議構成団体の支援活動、支援を受けた子ども達の声を広く発信するとともに、多様なメディア媒体を通じた情報発信に取り組む。 また「こどもミライ」サイトを多くの子育て世帯や支援員等が活用できるよう、支援情報の掲載方法の見直しや市町村等を介した周知に取り組む。 (3) その他広報・寄付活動【通年】 周年企業や各種団体等への寄付要請活動に取り組むとともに、県民一体となったこどもの貧困解消に向けた取り組みを推進するため、企業等における自主的な支援活動について周知・広報を行い、多大な貢献をされた企業や個人に対して感謝状を贈呈する。 また、寄付型自動販売機、募金箱の設置促進や企業協力による寄付付き商品への協力依頼、オリジナルLINEスタンプの販売等の寄付活動に継続して取り組む。	予算額 2,500,000 円 イベント委託料等 2,500,000 円 予算額 4,200,000 円 ホームページ保守管理 1,000,000 円 ミライサイト保守管理・改修 3,200,000 円 予算額 500,000 円 ニュースレター・チラシ等の印刷等 500,000 円

3) 公益目的 (公3)

令和6年度子ども・若者支援事業 (案)

本会主催の沖縄県青少年交流体験事業 (フレンドシップイン九州・兵庫) に参加した OB 等を対象にボランティアスタッフとして登録し、様々な分野において活躍できるよう育成する。

また、地域を支える社会教育団体として、社会教育に新たに求められている地域づくりの担い手となる人材育成を図るため、次の支援活動を推進する。

～支援者につながり つなぎ 子ども若者が自立・活躍できる社会を目指して～

